

## 防災シンポジウム「大規模自然災害から命を守る」

下記の要領で防災シンポジウムを開催します。地球温暖化に伴い大規模自然災害が頻発しています。また千年に一度ともいわれる地震の活動期に直面しています。大規模自然災害から、かけがえのない命を守る方策について共に考えてみたいと存じます。多数の参加をお願いします。

**主催** 国立大学法人 愛媛大学防災情報研究センター

**共催** (一社)四国クリエイト協会、インフラメンテナンス国民会議四国地方フォーラム  
CTB-ehime

**日時** 令和4年12月5日(月) 13:00~17:00

**会場** 愛媛大学南加記念ホール

(松山市文京町3番 市内電車日赤前下車北へ100m、愛媛大学正門のすぐ右側の建物)

**定員** 100名(コロナ対応のための会場定員) オンラインも併用します。

**申込み** 氏名、所属、連絡先(住所、あればE-mail、TEL)、会場参加かオンライン参加かを明記の上、11月28日(月)までにお申し込みください。

**申込先** E-mail [nakajima@cee.ehime-u.ac.jp](mailto:nakajima@cee.ehime-u.ac.jp) FAX 089-927-8141 中島まで

**参加費** 無料

### 内 容

#### 第Ⅰ部 大規模豪雨災害に備える～平成30年7月豪雨災害から学ぶ～

- ・ 肱川緊急治水対策「つなごう肱川プロジェクト」  
 肱川緊急治水対策河川事務所事務所長 松山 芳士
- ・ 近年の豪雨状況と重信川での堤防被災の危険性  
 松山河川国道事務所事務所長 中屋 正浩
- ・ 松山逃げ遅れゼロプロジェクトの展開  
 松山市役所防災・危機管理課主任 門田 侑子
- ・ 命のはがきを通し家庭防災力の強化をはかる  
 愛媛大学防災情報研究センター特命教授 中尾 順子

#### 第Ⅱ部 南海トラフ巨大地震に備える

- ・ 大規模災害に立ち向かう素養を育む～小中高生の事前復興教育～  
 愛媛大学防災情報研究センター特定教授 山本 浩司
- ・ 小学生向け地震防災「ない・ない大作戦で命を守る」  
 愛媛大学防災情報研究センター特定教授 中尾 順子
- ・ 災害時の早期復旧に向けた地下と地上の空間情報一体化技術の開発  
 カナン・ジオリサーチ代表取締役 篠原 潤

#### 第Ⅲ部 地域防災力の強化をはかる各界の取組み

- ・ 松山市における自主防災活動の展開  
 松山市防災・危機管理課担当課長 芝 大輔
- ・ 松山中央ライオンズクラブの防災への取組み

松山中央ライオンズクラブ会長 山田 哲

- ・災害レジリエンスを引き出すための復旧初動におけるオオノ開発の取り組み  
オオノ開発（株）三営業部法務管理課課長 丹下 貴夫
- ・DCMの地域防災への取り組み  
DCM（株）広報・CSR室主任 浅井 長幸
- ・防災リーダークラブの取り組み  
防災リーダークラブ部長 天野 里咲
- ・全世代型防災教育の取り組み  
防災情報研究センター 奥宮 啓介
- ・愛媛建設技術防災連携研究会の取り組み  
愛媛大学防災情報研究センター特定教授 山本 浩司

(新型コロナウイルス対策)

- ・入口での検温、手指の消毒、マスク着用、参加者間の距離確保等、感染対策にご協力ください。
- ・発熱、咳症状等、体調が優れない場合及び感染拡大地域を訪問した場合は参加をご遠慮ください。なお、愛媛県内の感染拡大状況によっては、開催を中止する場合があります。

(その他)

- ・学内の駐車場は利用できません。公共交通機関又は近隣の駐車場をご利用ください。